

文化施設のホールにおける公演等に際しての注意事項

※「新型コロナウイルス感染拡大防止のための施設利用のお願い」を基本としますが、文化施設のホール等ご利用に際しては、下記についても注意してご利用ください。

出演人数	●下段に記載する距離を保てる人数を上限とする。
舞台上の諸注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●演奏者同士及び演奏者と指揮者の距離は、飛沫感染防止の観点から安全な距離を確保するための望ましい距離は以下のとおりとする。 <ul style="list-style-type: none"> ◆前後の距離(前後列の椅子の背の距離):2m以上 ◆左右の距離(隣接する椅子の最至近距離):1m以上 ●対面での演奏は行わない。 ●独唱の場合、歌い手とお客様の距離は6m以上、歌い手と他の演奏者の距離は2m以上あける。 ●合唱の場合、原則としてマスクを着用し、歌い手の前後2m以上、左右1m以上を確保し、歌い手同士が向かい合う配置は避ける。 ●独唱以外に、MC、講演、説明などでマスクを着用しないで発声する際には、お客様、演奏者など周囲の者との距離を2m以上あける。 ●表現上、困難な場合を除き、原則としてマスクを着用すること。
演目・演出	<ul style="list-style-type: none"> ●出演者同士のハグや握手は行わない。 ●観客同士もしくは観客との接触や発声を求める演出は行わない。 ●客席からの登場は不可とする。
お客様への対策 (入場・受付)	<ul style="list-style-type: none"> ●主催者はお客様に必ずマスクを着用させること。未着用の方は入場出来ないよう周知を徹底すること。 ●プログラムの手渡しはせず、来場者自身が取ることとする。 ●サイン会や出演者への花束等の手渡しは行わない。 ●余裕を持った休憩時間を設定し、時間差でトイレやホワイエ、ロビーなどを利用するよう周知する。
客席との関係	●出演者からお客様までの距離を2m以上あける。(※独唱の場合は上記の通り6m以上あける)
スタッフの注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ●スタッフは全員常時マスクを着用する。 ●スタッフの人数は最小限とし、相互に1m以上の距離を空けて行動する。 ●当日の検温・体調を記録する。

<p>演奏者が注意すること(舞台上)</p>	<p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ●舞台への入退場においては、演奏者同士の距離を1m以上あける。 ●本番では、入退場の時も含め、舞台上での会話は控える。 ●楽器、楽譜、譜面台等を不特定多数が共用しないこと。 <p><管楽器></p> <ul style="list-style-type: none"> ●演奏者は、楽器から落ちる水分を受けるための「使い捨て吸水シート」(例: ペット用シート)を置いて演奏する。 <p>また、楽器の水分は使い捨ての布やティッシュなどで丁寧に拭う。</p> <p>演奏後には演奏者自身が、使用した布やティッシュ、使い捨て吸水シートをビニール袋(※)に入れて口を閉じ、廃棄する。使用したビニールシートは演奏者自身が適切に処理する。</p> <p>※吸水シート、ビニール袋、ビニールシート:演奏者・主催者が用意する。</p>
------------------------	--

※会議室、スタジオ、リハーサル室、練習室等で、講演、楽器の演奏、独唱、合唱の場合も上記に準じた運用を行うものとする。